

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	105	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(/)
ふけ	075		

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
3725.72	コビ < 粘に べらふいもの >	フケ・アカ
3726.21	コビ < 頭に へたり ついたもの >	フケ
3727.21	コビ < かついているもの >	フケ
3733.18	aga はいぬ aga と 答へ、はいすくは fūke Fūke という。同じたすくと fūke の多いという。	
3736.58	[フケ]	アカ
3741.16	fūke これは非常に狭い	
3746.09	bo'sū 133ホコリ, 131コミと bo'sūの両方とも注意。	
3795.86	エロコ (古)	フケ
3796.95	アカ < 古い人 >	フケ

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	105		
項目名		[B 除いた共通語]	
ふけ 075		[C 除いた特殊語]	(-)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4667.76	aga < 水を茹くから使ひ今も多く使ふ >	
4712.16	atama no kasu < 主に男のものについて > w logo < 稀 > } fuke } < 主に女のものについて >	
4716.20	fuge < 水とせんとはを方言として普通使つたが 今思ひ出せない >	
4721.36	[fuke]	
4731.42	[fuke]	
4731.85	同上	
4734.20	fuke < 新 >	atama no kasu

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	105	[B 除いた共通語]	
項目名	ふけ 075	[C 除いた特殊語]	(4)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5559.51	ㄱㄱ (ㄱㄱ 218ㄱㄱ)	
5575.93	꺃m̃k̃e... ㄱ = 狭い ㄱ	
5595.20	atama no aka 優位.	Fuke
5609.26	꺃m̃k̃e... ㄱ は狭い ㄱ	
5687.59	hm̃'ke... 꺃m̃ 218ㄱㄱ.	
5688.74	huke や 꺃hukje に近く 蘭之ニ	
5771.36	kasii hyke < 꺃ㅅㅅㅅㅅㅅ? 꺃ㅅㅅㅅㅅㅅㅅㅅㅅ >	
5791.23	꺃m̃k̃e [꺃m̃g̃e] とは発音されない.	
5792.02	꺃m̃'k̃e k の有声化はごくわずか.	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	105	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(5)
3.17	076		

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
63 39.86	キイ <古>	
63 67.73	同上	
63 77.11	同上	75
63 95.46	同上	75
63 97.62	kii <女か使う。kii ga okiru と云う>	Fuke
63 98.42	kii <女か多<使う>	Fuke
64 12.91	<u>kuke</u> アシカ	
64 21.82	Φuke <多> , [ki:] <多>	
64 40.25	キイ <古>	75
64 79.51	Φuke Φ~h	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は敬密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	105	[B 除いた共通語]	
項目名	ふけ 075	[C 除いた特殊語]	(6)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6487.66	エツ 〈エツカ オオケ オノケルカ!〉	
6532.30	エツケ 〈ヤヤ古〉	
6582.48	ふuke φ ~ h	
6603.82	ウロコ 〈アヤ多ク使う〉	
6657.96	koke ⁷ 〈カとは言わない〉 (知恵 074 と区別がある)	
6701.46	ふuke (kは半有声)	
7302.87	ki: (女について多く言う) ふuke (男が言うことが多い)	
7309.37	ki: 〈古〉	ふuke

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	105	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(7)
ふけ 075			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7309.61	kii <古い言い方>	koke
7322.17	tjino hana (血の花か?) huke (今の若い者)	
7333.75	ɸuke [?] (アセント未詳)	
7350.21	コケ <籾><下>	フケ
7352.61	コケ <例文 30ルコケン オキヨル コケン オキルゴツ~>	(±) アカが多い ニヒの形が答
7352.97	フキ (コケなし)	
7362.42	フケ (コケとはえわなひ)	
7363.85	アグマンコケ <古>	フケ, アグマンヨゴレ

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	105	(B 除いた共通語)	
項目名		(C 除いた特殊語)	(8)
3.17 975			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7367.61	i ⁷ ra 〈古〉	Φuke ⁻
7380.74	コケ 〈希〉	フケ
7382.97	ネムシ 〈例 ネムシ、飛フ〉	
7383.83	コケ 〈フケとは 去かないと思ふ〉	
7360.70	フキエ [... kje]	
7392.33	コケ 〈老〉〈希〉 (引きたしたのてなく自然にまた) フキエ 〈明治時代にはコケというてあった〉	
7392.45	ネムシ 〈希〉	フキエ
7393.62	フケ [~kje]	
	コケ 〈希〉〈ヤ、古〉	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉() [] は密記にする。

質問番号	地図番号 105	A 普通注記	ページ (9)
項目名 ふけ 075		[B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7404.56	huke (Fuuke ² はないよ3である。唇の端か 〈新〉 動いていない)	koke
7412.26	fuuke 多い	
7414.87	koke 〈昔〉	Fuuke
7423.12	[koke]	Fuuke
7432.95	Fuuke 〈多〉	ko'ke
7471.38	tohi'goke 〈古〉	Fuuke
7523.74	fuuke fuuke ~ huuke	
8301.19	74 2ヶは使わな	
8310.87	Fuuke 〈希〉〈改子-石時など〉	iko

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	105	[B 除いた共通語]	
項目名	ふけ 075	[C 除いた特殊語]	(10)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
8313.88	iko (フケをイコと言う所がある。イコは イコ>イイコ>イコと変化したものであろう)	
8315.89	jogore ... 系にこれを使う。	
8324.26	koke <垢の層を成す方とは別の場合>	uroko
8325.77	uroko <方言内の訛化> (ウロコは被調査の 言うこと。方言内の訛化である)	
8332.42	iko [古]	Fuke
8333.92	同上	同上
8334.25	i:ko (方言 iriko の諸鼻的発音であり。 i:ko と半長音に属する場合もある)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	105	(B 除いた共通語)	
項目名		(C 除いた特殊語)	(11)
ふけ 076			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
8334.63	i'ko (イロコ 訛者 であらうか)	
8341.94	iko <希>	Fuke
8342.35	iko <希>	Fuke
8352.29	iroko <希> (N.B. 076 iroko)	Fuke
8352.40	iko <多<使>>	Fuke
8354.14	i:ko [古]	Fuke
8354.29	iriko <希>	Fuke
8361.28	iko <希>	Fuke
8362.81	iko (二の場合. igo と 437)	
8372.47	iko <古>	Fuke

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	105	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(12)
ふけ 075			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
8373.43	irako〈多〉) kokera... (K)	
	(K)は kokera とのみ答えた。 海川氏は irako と答えたが コケラは如何と問はれた所 便わないことを伝えた。	
0237.79	iriki〈希〉	Fu'ke
0247.56	同上	Fuke
0256.89	Fi'kë〈古〉 irike (念のため、irike 有気音を表記(26))	
0276.50	ik'ki (変則 a 35 中舌音)	
2067.52	akamazi nu gaba 〈 唇 の 殆 〉	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記
	105	ページ
項目名		(B 除いた共通語)
ふけ 075		(C 除いた特殊語) (/)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
3704.42	<新> Fuke	aga
3763.17	74 <新>	Eうコ
3794.55	74 <上>	7カ
4667.76	Fuke <新> 村に 床屋 というのができて、 よくなったから使うようになった新しい語 (床屋のできた時代は不明だが大正時代か。)	aga <これは古くから使われて今も多く使う>
5612.22	Fuke 新しい。	aka
6367.73	74 <新>	キ1 <古>
6423.75	Fuke <新>	kuje
7377.72	Fuke <共>	iriko

